



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2019/08/16

研究課題名	大腸癌肝転移に対する肝切除法と予後に関する研究
研究の対象	当院において2008年1月から2017年12月に大腸癌肝転移に対する肝切除術を受けられた方
研究目的・方法	切除可能な大腸癌肝転移に対する治療として、肝切除は化学療法に比べ良好な治療成績を示すことが報告されています。肝切除には、門脈に代表される血流分布に沿って肝臓を切除する解剖学的切除という方法と、病変が含まれた肝臓をくり抜くように切除する非解剖学的切除という方法がありますが、我が国においてどちらがより有効な切除法であるかはわかっていません。そこで我々は、大腸癌肝転移に対する肝切除法と予後との関係を明らかにするために本研究を計画しました。研究対象者は、北野病院・京都大学病院において2008年1月から2017年12月に大腸癌肝転移に対して肝切除術を受けられた方です。 研究期間：許可日～2021年2月11日
研究に用いる試料・情報の種類	患者さんの背景因子（年齢や性別など）、周術期成績（手術時間や出血量、在院日数など）、予後（最終生存確認日、再発確認日など）
外部への試料・情報の提供	共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器外科 研究責任者：寺嶋 宏明 分担研究者：河合 隆之 京都大学大学院医学研究科 外科（肝胆膵・移植外科） 研究責任者：石井 隆道 分担研究者：小木曾 聡、福光 剣、上本 伸二
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、既に公表された研究成果については、そのまま利用させていただくことをご了承下さい。 連絡先：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 住所：〒5308480 大阪市北区扇町2-4-20 電話：06-6312-1221 担当者：消化器外科 河合 隆之 研究責任者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器外科 寺嶋 宏明 研究代表者：京都大学大学院医学研究科 外科（肝胆膵・移植外科） 石井 隆道